



玉名市

PTA連絡協議会だより



玉名大俵まつり 市P連チーム出場!

参加報告



玉名市PTA連絡協議会（以下、市P連）では、令和5年11月23日に開催された玉名大俵まつりに出場しました。原建史会長

が市P連の理事会の中で参加を呼びかけ、役員を中心にチームを結成。ほとんどもが初参加のメンバーにも関わらず1分23秒の好タイムでゴールしました。決勝には進出できませんでした。決勝には進出できなかったが、市P連の結末が一層強まる機会となりました

市P連で会長を務めさせていただきました原と申します。

本年はコロナ禍による規制が緩和され、単位PTAでも様々な活動を実践されたことだと思えます。活動を通しての苦労や喜びは、気づきと成果が多く得られたことでしょう。その経験を活かすためにも引き続き、各単Pのお役に立てる市P連の構築を進めて参ります。

市P連での成果としましては、①



最高の仲間と出会い、勝ち得た成果に感謝

令和5年度 玉名市PTA連絡協議会
会長 原建史（はらけんし）

②九P研究佐賀大会で熊本県を代表し、滑石小PTAが「地域との連携・協働したPTA活動」をテーマに素晴らしい研究討論を展開。玉名市のPRにも大きく貢献③市P連の士気を高め絆を深める挑戦として、玉名大俵まつりに市P連チームで初出場。PTAの勇姿をしっかりと見せることが出来ました。このような成果が得られたのは、役員と一丸となり、前向きな気持ちで挑戦した結果だと思えます。「最高の仲間」と熱い思いを共有しながら、新役員にバトンタッチしたいと思えます。

一年間、最高の学びをありがとうございました。

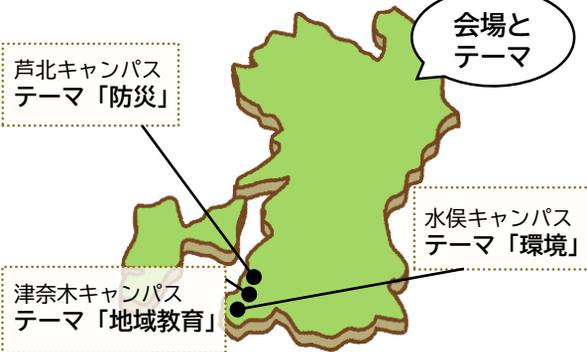
参加報告

第49回熊本県PTA研究大会 あしきた・みなまた大会

熊本県PTA連合会が主催する「第49回熊本県PTA研究大会あしきた・みなまた大会」が令和5年11月11日に、芦北町・津奈木町、水俣市の3会場で開催され、玉名市からは122名のPTA会員が参加しました。

つなぐ大学

今回の大会では、人や物事の様々なつながりを大切に、それをつくることのできる「つなぐ人」を育てることを目的に開催。大会を学びの場として過ごせるよう、3会場それぞれを「キャンパス」と位置づけ「つなぐ大学」としてデザインし開催されました。3会場あわせおよそ2千人のPTA会員が、人や地域のつながりの大切さを学びました。



写真はすべて芦北キャンパスのもので。講演のほかアトラクションや展示なども。次年度開催地である阿蘇市からのキャラバン隊のPRもありました。

市P連で家庭教育部長を務めました、峰と申します。家庭は「子どもが最も安心できる居場所」「社会で生きていく力を身につける場所」となる様、PTA活動や地域活動・行事等に参加し、学校・地域と連携を取り、様々な活動を体験し学ばせていただきました。



子どもたちと一緒に親も学ぶ
令和5年度 玉名市PTA連絡協議会
家庭教育部長 峰明子(みねあきこ)

子どもたちは日々成長し、同時に社会も目まぐるしく変わっています。子どもたちがたくましく育ち、希望ある将来へ突き進むためにも出来るだけ多くの選択肢をもっともらいたいと考えます。自分の思い通り行かないことも多々ありますが、その時、いろいろな選択肢の中から選び考える力や、いろいろな環境下においても適応できる能力を身につけてほしい、そのためにも親も一緒に学んでいかなければなりません。

この一年、様々な経験・知識、人々との繋がりを得られたこと心より感謝申し上げます。今後とも、子どもたちの将来のため有意義な協議会となりましますよう、ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

玉名市PTA連絡協議会

家庭教育部

家庭教育部研修会『大切ないのち』～助産師の立場から～

玉名市PTA連絡協議会家庭教育部会では2月2日に、玉名市内のPTA会員を対象とした家庭教育研修会を開催しました。

この研修会は、PTAや学校活動の向上を図るために毎年開催しているものです。今回は、玉名市内の小中学校のPTAら86名が参加。講師には、社会医療法人愛育会・福田病院助産師の池田夕希さんをお招きし「『大切ないのち』～助産師の立場から～」と題しお話しいただきました。

性教育は命の授業

研修では、池田さんが実際に中学校等で行っている性教育の内容や、性やいのち等にまつわる様々なこととお話されました。「性教育は心育てであり“いのち”の教育」「命の尊さを伝え自分と他者の命を大切する行動のとれる大人に導くこと」と話されました。



参加者からは「親になったことを思い出し感動した。今、この時の子育てを大切にしていきたいと思う」等の感想が上がりました。

参加してみたの感想



アンケート回答者69名
参加者数86名

その他、「普通」、「あまり良くなかった」、「良くなかった」の選択肢はすべて0名でした。

研修会のご感想

熊本県が性感染症になる人が多い事や、熊本の中絶率がワースト2位という高さに驚きました。自宅でも子どもたちへの性教育を続けていきたいと思えます。



毎日生活をしていると、生まれてきてくれたことを忘れてしまいます。それを忘れず親として、戻ってこられるやどり木のような家(親)でありたいと思いました。



子供が困った時に頼れる、相談できる人でありたいです。お話を聞かせていただきありがとうございます。お話しはとても面白く、勉強になりました。



性教育等だけではなく、子育ての話があって良かった。親子で聞くべき内容でした。性教育について、今回のように第三者から学ぶのも良いと感じました。



「今後、どのようなテーマ・内容の講演会に参加したいですか？」の問いへの回答としては、「今回のような命・性教育」「子どもへのお金の教育や防犯教育」「災害関係」「時代に合ったもの」「スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー」等の回答が寄せられました。今後の運営の参考とさせていただきます。

熊本県PTA共済から

熊本県PTA共済に関するご質問やご連絡

■共済の対象となる活動の範囲、事故発生時の手続き、様々な手続きに必要な書類など、お気軽にお問い合わせください。■熊本県PTA教育振興財団事務局：（共済契約の手続）☎0800-200-5553 （共済金請求の手続）☎096-223-7119

熊本県PTA共済

P災コース 97%
 (児童・生徒)加入率 約
 R4年度県内加入者
 (約184,000名)

安互コース 96%
 (保護者)加入率 約
 R4年度県内加入者
 (約145,000名)

こんな時、
安心です!

▼給付について
 「たとえばこんなときへ…」



登下校中で

事故によるけがなどにあったとき
 助けとなるのが**PTA共済**です



学校で、部活動で



PTA活動で

P災コース

- 小中学校の児童生徒..... 500円(年額)
- 高等学校の生徒..... 800円(年額)
- 部活動指導者..... 500円(年額)

安互コース

- PTA会員(保護者・教職員等).... 150円(年額)
- PTA活動の指導者・支援者..... 150円(年額)

給付対象となるのは以下の通りです

P災コース 児童・生徒

- PTA活動に参加中の事故によるけが・急性の疾病(死亡、後遺障害、負傷、突然死、交通事故)
- 学校での事故によるけが・急性の疾病のうち障害が残るもの・死亡に至ったもの、交通事故、歯科保険外治療が必要なもの

安互コース 保護者(PTA会員)

- PTA活動に参加中の事故によるけが・急性の疾病(死亡、後遺障害、負傷、突然死、交通事故)
- 学校行事に参加中の事故によるけが・急性の疾病(死亡、後遺障害、負傷、突然死、交通事故)



■ 玉名市PTA連絡協議会だより ■ 令和6年3月発行
 ■ 発行 玉名市PTA連絡協議会事務局(玉名市役所コミュニティ推進課内) ☎0968-75-1312
 ■ 会員等の数P会員 3,727名 T会員 435名 児童・生徒数 4,842名

